

ソクシンラン

Aletris spicata (Thunb.) Franch.
キンコウカ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の記録があるものの、近年生育地や個体数の確認情報が少ない。

分 布

本州（関東地方以西）～九州に分布する。県内では高浜町、おおい町、小浜市、若狭町、美浜町、敦賀市、坂井市で確認されている。

種の特徴

日当たりのよい草原や山麓に生える多年草で地下に短い根茎がある。根出葉は多数、線形で長さ 10～30 cm。花茎は高さ 30～50 cm。穂状花序は長さ 15～20 cm、4～6 月、多数の花がやや密につく。白色または淡紅色。蒴果は倒卵形で長さ 3～4 mm。

生育を脅かす要因

産地局限、自然遷移。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○	○	○	○					○						

サルマメ

Smilax biflora Siebold ex Miq. var. *trinervula* (Miq.) Hatus. ex T.Koyama
サルトリイバラ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

産地が確認されているものの、個体数が少ない。

分 布

本州（関東地方以西）に分布する。県内ではおおい町、美浜町、敦賀市、勝山市、大野市で確認されている。

種の特徴

丘陵地や山地に生える低木。雌雄異株。茎はやや分枝、硬く緑色、稀に刺がある。高さは 30 cm 以下。葉は広楕円形、硬く、光沢があり、3 脈がはっきりしており、長さは 2～4 cm。巻ひげはほとんど発達しない。花期は 5 月。果実は液果で球形、赤く熟し径 8 mm 前後。

生育を脅かす要因

山地開発、自然遷移。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○		○		○									○	○	

ツバメオモト

Clintonia udensis Trautv. et C.A.Mey.
ユリ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

奥越の深山～亜高山にのみ分布し、個体数も少ない。

分 布

北海道～本州（奈良県以北）に分布し、県内では奥越の亜高山の他、やや標高が低い小原峠付近での記録もある。

種の特徴

亜高山帯に生える多年草。葉は根生し、長さ 15～30 cm、倒卵状長楕円形。花期は 5～7 月、高さ 20～30 cm の花茎につく。果実は径 1 cm ほどで、熟すと濃藍色になる。

生育を脅かす要因

産地局限。

参考文献

福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
															○	○	